

目 次

総 括 編

第1章	概 要	1
第1節	施 設	1
第1	敷地及び建物	1
第2	医療情報トータルシステム（ACCTIS）	3
第3	病 床 数	4
第4	備品・設備	5
第2節	組 織	9
第2章	管理業務	12
第1節	会計業務	12
第2節	図書室等の業務	16
第3章	病院業務	22
第1節	概 要	22
第2節	診断、治療及び社会復帰業務	22
第3節	看護業務	26
第4節	薬剤業務	27
第5節	給食業務	28
第6節	血液管理業務	28
第4章	研究業務	29
第1節	概 要	29
第2節	研究業務	29
第5章	国際交流業務	33
第6章	部門紹介	36
第1節	病 院	36
第2節	研究所	46

研 究 編

第1部	研究抄録関係	51
1	病院における研究（課題別研究費）	51
2	研究所における研究（人当研究費）	58
3	病院及び研究所における共同研究（共同研究費）	77
4	プロジェクト研究（共同研究費）	80
第2部	研究発表関係	82
1	学会等における研究発表テーマ調べ（総長）	82
2	学会等における研究発表テーマ調べ（病院）	83
3	学会等における研究発表テーマ調べ（研究所）	113
4	学会誌・その他誌上発表テーマ調べ（総長）	123
5	学会誌・その他誌上発表テーマ調べ（病院）	124
6	学会誌・その他誌上発表テーマ調べ（研究所）	142

統 計 編

第1部 事業会計関係	151
第1表 比較損益計算書	151
第2表 比較貸借対照表	154
第3表 予算の執行状況（病院事業庁分を除く）	156
第4表 固定資産（有形固定資産）	158
第5表 固定資産（無形固定資産）	159
第6表 企業債	159
第7表 医療収益（100）対要素別比率	159
第2部 病院業務関係	160
第1表 外来患者数（初診患者数）	160
第2表 外来患者数（診療別患者延数）	160
第3表 入院患者数（入院・退院患者数）	161
第4表 外来（初診）患者数（性・年齢階級・住所地別）（平成21年度）	161
第5表 外来（初診）患者数（性・年齢階級・住所地別）（昭和39年12月～平成22年3月）	162
第6表 入院患者数（性・年齢階級・住所地別）（平成21年度）	162
第7表 入院患者数（性・年齢階級・住所地別）（昭和39年12月～平成22年3月）	163
第8表 放射線照射回数（診断－取扱件数）	163
第9表 放射線照射回数（診断－撮影件数）	164
第10表 コンピュータ断層撮影件数	164
第11表 超音波断層撮影件数	164
第12表 アイソトープ検査件数	165
第13表 放射線照射回数（治療－取扱件数）	165
第14表 臨床検査状況（一般検査件数）	165
第15表 臨床検査状況（機能検査件数）	166
第16表 臨床検査状況（内視鏡検査件数）	166
第17表 薬剤検査状況	167
第18表 輸血状況	168
第19表 患者給食数（配膳延人数）	169
第20表 患者給食1人1日平均栄養量（常食）	169
第21表 患者給食1人1日平均材料量（常食）	169
第3部 研究所業務関係	170
第1表 解剖件数	170
第2表 放射性同位元素（RI）使用状況	170
第3表 共同利用機器使用件数	170
第4表 実験動物管理状況（月別動物飼育数）	171
第5表 実験動物管理状況（系統保存動物）	171
第4部 がん患者登録・追跡調査関係	172
主要部位別・性別 がん患者相対生存率	172
（参考）21年度決算及び20年度類似病院比較（平成20年度地方公営企業年鑑より）	177

凡 例

1. これは、平成21年4月から平成22年3月までの業務内容を中心にまとめたものである。
2. これは、総括編、研究編及び統計編からなっている。
3. この記述内容は、統計編第4部を除きすべて会計年度である。
4. この内容における字句の定義及び率等の算出方法は次のとおりである。

初 診 患 者 数	外来における初診患者数
外 来 患 者 数	年度内における毎月の外来患者数を合計した数
一 日 平 均 患 者 数	
外来患者	年度内の外来患者延数を実外来診療日数で除した数
入院患者	年度内の入院患者延数を暦日で除した数
診 療 科 別 患 者 延 数	病院において標ぼうしている診療科で診療を受けた外来患者の数（同一患者が2科以上の診療科で外来診療を受けた場合、それぞれの診療科の外来患者とする。）
入 院 患 者 数	年度内の毎日の新入院患者を合計した数
退 院 患 者 数	年度内における退院患者数（死亡退院を含む。）
入 院 患 者 延 数	年度内における毎日（24時現在）の在院患者数と退院患者数を合計した数
病 床 利 用 率	病床数に対する入院患者の割合で、次の算出方式によった。 $\text{病床利用率} = \frac{\text{1日平均入院患者数}}{\text{病床数}} \times 100$
平 均 在 院 日 数	1人の患者が、入院してから退院するまでの在院日数を推定したもので、次の算出方式によった。 $\text{平均在院日数} = \frac{\text{在院患者延数}}{(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数}) \times \frac{1}{2}}$ 在院患者延数 = 入院患者延数 - 退院患者数
平 均 通 院 回 数	1人の患者の初診から転帰までの通院回数を推定したもので、次の算出方式によった。 $\text{平均通院回数} = \frac{\text{外来患者延数}}{\text{初診患者数}}$
調 剤 数	処方箋により調剤を行った数で、1処方1件として取扱った。 (処方箋1枚で2処方以上の場合もある。)
延 剤 数	薬の処方単位に、投与数を乗じた数の合計数。

5. 表中の表章記号は、次のとおりである。

計数のない場合	—
計数不明の場合	…
該当項目のない場合	・